

**平成28年度  
社会福祉法人奥州市社会福祉協議会  
事業計画書・予算書**



**社会福祉法人奥州市社会福祉協議会**

## 社会福祉法人奥州市社会福祉協議会の基本理念（ビジョン）

だれもが心の豊かさと幸せを実感できる

「福祉のまち奥州市」をめざして

新たな福祉のまちづくりにあたっては、だれもが「この地域に住み続けたい」願いをかなえるため、市民一人ひとりのふれあい、ささえあい、たすけあい、わかちあい、かたりあいの輪をひろげ、みんなが心の豊かさと幸せを実感できる「福祉のまち奥州市」をつくります。

1. 市民の福祉に対する願いに応え、「みんなと交わる」ことを大切にしながら、親しみに満ちた福祉活動をめざします。
2. 市民の福祉に対する関心を高め、「みんなとともに楽しむ」ことを大切にしながら、市民参加による福祉活動をめざします。
3. 市民の福祉に対する理解を深め、「みんなのために役立つ」ことを大切にしながら、よりよい自立に向けた福祉活動をめざします。
4. 市民の福祉にかかわる活動をしている人たちと手を結び、「みんなのための福祉」のあるべき姿を考え、市民の信頼に応える福祉活動をめざします。

平成17年10月12日制定

# 平成28年度社会福祉法人奥州市社会福祉協議会事業計画

## 1 基本方針

平成27年度は「だれもが心の豊かさと幸せを実感できる福祉のまち奥州市をめざして」の基本理念のもと、ご近所福祉スタッフ等による見守り、ささえあいの会による家事援助や生活援助、小地域福祉活動の支援や住民同士による支え合い態勢の基盤づくり、住民参加による地域での抜け漏れのない実態把握と支援を実施するための取組みを進めてきました。

本年度はこれらの事業を継続し、引き続き身近な地域で見守る仕組み、地域住民が互いに支え合う仕組み、地域の課題を掘り起こす仕組みづくりを進め、その課題を解決する方法を構築していきます。

近年、社会環境の変化に伴う複雑・多様化した福祉課題が調査によって明らかとなり、平成28年度においても継続して実態把握調査等を実施し、地域福祉課題を各種制度の活用により解決を図るとともに、既存の福祉サービスだけでは解決できない課題について、新たな事業の創設にむけて協議検討を重ねて行きます。

また、これまで実施してきた地域福祉事業について抜本的な見直しを行い、今後の方針策定と事業の整理を行います。

昨年度から開始した生活困窮者自立相談支援事業は、対象者が困窮した状態から早期に脱却することを支援するため、新たに無料職業紹介事業を実施し、引き続き対象者に寄り添う伴走型の支援を行います。

さらに、認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が十分でない方の権利が侵害されないよう、成年後見制度や日常生活自立支援事業等を適切に利用できるように一体的・総合的な支援を行う権利擁護あんしんセンター事業を推進し、利用者の権利を擁護し住み慣れた地域で生活を続けていくための支援体制の充実を図ります。

平成28年度の新規事業は、奥州市から胆沢区における放課後児童健全育成事業（児童クラブ6か所）及び生活支援介護予防サービス基盤整備事業の受託実施に取り組めます。

新規放課後児童健全育成事業については、従来から実施している児童厚生施設事業・放課後児童健全育成事業と併せて、より一層、児童の健やかな育ちと保護者の子育て支援に取り組めます。

生活支援介護予防サービス基盤整備事業については、介護保険法の改正に伴い住民主体の地域づくりが求められる中、福祉活動専門員（コミュニティソーシャルワーカー・地域支え合い推進員）を全区に配置し、地域協議体の設置により、各々の地域が目指す地域像に近づくための支援を展開していきます。

本会の介護保険事業の推進は、昨年度の制度改正による介護報酬の引き下げや事業利用者の減少などが進行する中、サービス従事職員の確保に努め、提供する介護サービスをさらに充実し、引き続き利用者が安心して利用できる経営に努めます。

市民が主体的に地域福祉活動をするための行動計画となる第2次奥州市地域福祉活動計画については、5年間の計画期間の初年度となるため、第1次計画より引き継いだ取組みの継続と併せて、第2次計画に定めた事業の取組みが計画どおり円滑に進められるように調整します。

平成28年度は本会合併10周年という節目の年を迎えるため、これまでの奥州市社会福祉協議会の歩みを振り返り、市民みなさまに対する感謝の気持ちを表すとともに、新たな一步を踏み出すための記念事業を実施します。

## 2 重点項目

- (1) 小地域福祉ネットワークやふれあいいいきサロン等の住民支援活動を推進します。
- (2) 地域福祉ニーズ調査等で明らかになった福祉課題に対応する分析を行い、新たなサービス事業の実施に向けた検討を行います。
- (3) 現行の福祉サービス事業の評価を行い、事業実施の見直しを行います。
- (4) 生活困窮者自立相談支援事業における支援体制の拡大と充実を図ります。
- (5) 権利擁護あんしんセンター事業における支援体制の整備と充実を図ります。
- (6) 児童関係事業の拡充と充実を図り、「子どもの貧困」に対する事業実施を検討します。
- (7) 福祉活動専門員の配置と生活支援介護予防サービス基盤整備事業の推進への新たな取り組みを行います。
- (8) 介護保険事業における介護サービスの充実と効率化の推進を図り、安定した経営に努めます。
- (9) 第2次奥州市地域福祉活動計画が滞りなく具体的に着手できる5カ年計画の取組みの到達年次を見定め、計画的に事業展開を行います。
- (10) 奥州市社会福祉協議会10周年記念事業を実施します。

## 平成 28 年度社会福祉法人奥州市社会福祉協議会の主な事業内容

### 1 法人運営

No.	事項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内容	目標値
1	三役会議、理事会、監査会、評議員会	本所	会費 寄附金	6,000	<p>定款に基づき会議を開催し、社会福祉協議会の健全運営と地域福祉活動の推進に向けた取組みを協議し決定します。</p> <p>*三役会議 会長、副会長、常務理事、事務局長において法人業務執行を行います。</p> <p>*理事会 法人業務の決定を行います。</p> <p>*監査会 業務執行状況、法人の財産状況の監査を担当します。</p> <p>*評議員会 法人の議決機関、予算・決算、定款変更、事業計画及び事業報告の議決を行います。</p>	
2	部会・委員会等の開催	本所	会費		<p>委員会等を設置し、地域福祉事業のありかたや社協事業の検討を行い、必要に応じて専門的な事項について、会長の諮問に対する意見を具申します。</p> <p>*部会：総務部会、地域福祉部会、在宅福祉部会</p> <p>*委員会：ボランティア・市民活動センター運営委員会、職員人事委員会等</p>	
3	役員研修・職員研修の実施	本所 各区	会費 寄附金	260	<p>社協の役職員としての使命感を持ち、地域福祉事業を効率的かつ適正に行うために、各職務に必要な専門知識や技術を習得し資質向上を図ります。</p> <p>*役員研修会の実施</p> <p>*職場内研修の推進</p>	
4	財務経営管理	本所	-	-	適正かつ効率的な事業運営と財務経営管理に努めます。	
5	福祉サービス苦情解決事業	本所 各区	会費 寄附金	83	<p>本会が提供する福祉サービス等に対する苦情への適切な対応を図ることにより、苦情の円滑・円満な解決の促進及び本会の信頼並びに確実性の確保を図るとともに、利用者が福祉サービスを適切に利用できるよう支援します。</p> <p>*第三者委員（6人）を設置</p> <p>*事業所ごとに苦情受付担当者を設置</p> <p>*福祉サービス運営適正化推進会議や苦情解決研修の実施</p>	

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
6	地域福祉推進協議会や地区振興会等自治会との協働による事業推進	本所 各区	会 費 協賛金	助成金 4,416	振興会等の自治組織との協議・事業推進 *三役・地域福祉推進協議会委員長合同会議の開催 *振興会等の自治組織との協議・事業推進	活動助成金 水沢 1,547 千円 江刺 1,332 千円 前沢 663 千円 胆沢 636 千円 衣川 238 千円
7	共同募金運動への協力	各区	-	-	地域福祉活動の重要な財源である共同募金事業との連携協力を図ります。 *罹災者支援事業 共同募金配分金により、罹災者に対する支援活動に協力します。 *災害支援活動/災害見舞金の交付	
8	奥州市社会福祉協議会 10 周年記念事業	本所	会 費	1,100	奥州市社会福祉協議会合併 10 周年を迎える 28 年度を重要な節目の年と捉え、記念事業に取り組めます。 *10 周年記念社会福祉大会での特別表彰及び特別講演 *10 周年記念誌作成 *10 周年記念事業「暮らし支えるボランティアの集い	

## 2 福祉センターの経営（経営 2 施設・指定管理 1 施設）

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	総合福祉センターの経営	本所 水沢 胆沢	補助金 利用料	11,405  7,754 4,613	市民の福祉増進と福祉意識の啓発を図り、地域福祉活動を推進するための活動拠点とします。 *奥州市総合福祉センター *胆沢総合福祉センター	
2	江刺総合コミュニティセンターの経営	江刺	指定管理料	29,591	市の指定管理を受け、ノーマライゼーションの理念の普及と高揚を図り、市民の相互理解と交流の活発化の推進のため、地域福祉の研修や文化活動等を行う拠点とします。 *江刺総合コミュニティセンター	

## 3 地域福祉活動の推進

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	福祉活動推進員設置事業	全区	会 費 寄附金	332	市内の行政区単位に福祉活動推進員を設置し、地域福祉活動を推進します。	
2	民生委員・児童委員(協議会)との協働活動の推進	全区	会 費 寄附金	323	民生委員・児童委員(協議会)と地域福祉推進のため連携し、調査活動等を協働で行います。	

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
3	第11回奥州市社会福祉大会の開催	全区	共募配分金	937	社会福祉功労者表彰、特別講演により福祉活動への共通認識と理解を深め福祉意識の醸成を図ります。併せて奥州市社協設立10周年の特別表彰を行います。	
4	広報活動の推進	全区	共募配分金 広告料	1,933	社会福祉協議会広報紙「おうしゅう福祉だより」を発行し、福祉活動の啓発を図り、市民の参画を促進します。 *市内全世帯44,500部発行/年間6回奇数月 *支所福祉だよりの発行 *10周年記念誌の編集 *ホームページによる情報の提供 *メールマガジンの発刊/毎月 *ツイッターでの情報提供/随時	
5	地域福祉活動計画の推進	全区	共募配分金	288	第2次奥州市地域福祉活動計画(期間28年度から32年度)について、計画の周知、具体的取組みの実施を進めます。	
6	奥州福祉推進市民会議の推進	全区	共募配分金	252	市民及びび町内会等の自治組織やボランティア団体等、関係団体や機関が一体となって、地域の福祉課題の確認及び奥州市地域福祉活動計画のモニタリングや次期計画策定に参画します。	
7	住民支えあい推進事業  ①小地域福祉ネットワーク推進事業 ②要援護者台帳整備、緊急連絡カードの配備 ③ふれあいいきいきサロン事業 ④小地域における福祉活動助成 ⑤たすけあい行動プラン策定事業 ⑥住民支え愛マップ事業 ⑦心配ごと相談所の開設	全区	会費 寄附金 受託金 共募配分金	18,202	地域の中で支援を必要としている人に対して、近隣の方々やボランティアとともに、自分の住む地域の中で安心して暮らすことのできるような取組みを、個別支援活動とグループ支援活動として進めていきます。そのため、地域福祉活動を推進している団体に助成金を交付し、積極的な推進を図ります。また、新制度や各種法改正等の動向を踏まえながら、今後の事業展開について検討していきます。 ①小地域福祉ネットワーク推進事業(個別支援活動) *地域の要援護者に対する見守りや安否確認、訪問活動等を展開し、市民相互の支援活動の実施 ②要援護者台帳等整備、緊急連絡カードの配備(個別支援活動) *民生児童委員や福祉活動推進員等が連携し、要援護世帯の安否確認と生活支援に必要な情報を整理し、緊急時における支援体制の構築を図り、台帳整備と緊急連絡カードの配備を促進します。 ③ふれあいいきいきサロン(グループ支援活動)	ネット数(継続) 見守り2,480人 協力員5,400人  連絡カード配備数 3,600枚

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					<p>*地域住民が分館や集会所を会場にお茶飲み会や交流などを行い、地域生活の生きがいをづくりと介護予防を図ります。特に中山間地域の普及をめざした開設支援に取り組めます。</p> <p>④小地域における福祉活動助成 *地域福祉活動を推進する団体に、ネットワーク活動及びふれあいいいきサロン活動の取組みに対する助成金を交付します。</p> <p>⑤たすけあい行動プラン策定事業 *災害時要援護者避難支援計画の個別計画に基づき、災害時には要援護者の迅速な安否確認と支援を行うことを目的に台帳整備を行います。</p> <p>⑥住民支え愛マップ事業 *小地域での生活上の課題を掘り起し、地域の要援護者への今後の関わり方や地域の生活課題の解決策などを探るひとつの手法として実施し、地域の支え合いの仕組みづくりを構築します。既に作成している地域での更新も推進します。</p> <p>⑦心配ごと相談の開設 生活困窮者自立支援法の施行により、くらし安心応援室と連動した市民のため、のよろず相談窓口を設置し、悩みごと、困りごとの解決援助を行います。</p> <p>*定例相談所の開設／常時相談・一般相談／ケース研究会開催 水沢／毎週金曜日 奥州市総合福祉センター 江刺／毎月第2月曜日 江刺総合コミュニティセンター 前沢／毎月第3火曜日 前沢健康管理総合センター 胆沢／毎月第1木曜日 胆沢総合福祉センター 衣川／毎月第4水曜日 衣川保健福祉センター</p>	<p>行政区普及率 92.7%から 94% へ</p> <p>避難支援台帳 1,111枚 (10%増)</p> <p>マップ作成数 99か所 (10%増)</p>
8	歳末たすけあい運動配分事業 (在宅激励金) (地域福祉活動配分)	全区	共募配分金	15,285	<p>歳末たすけあい運動の激励金をお届けし、地域全体で激励活動を展開するとともに各種の地域福祉活動の助成を行います。また、配分対象について整理を行います。</p> <p>*身よりのない高齢者、介護を必要とする者、母子・父子世帯、災害被災世帯等</p>	



No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					*ふれあいいきいきサロン事業、福祉団体 や福祉施設等の歳末活動事業	
9	安心生活基盤構 築事業	全区	受託金	8,000	<p>地域において、見守りや買い物、外出等 への支援を必要とする方々の日常の困り ごとを適切に把握し、地域で支援できる態 勢づくりの構築に取り組めます。</p> <p>①抜け漏れのない実態把握事業 *関係機関・団体と連携し、訪問調査活動 に取組み、併せて市内30地区で住民懇 談会を開催しニーズを把握します。</p> <p>②生活課題の検討・調整 *地域福祉推進担当者の連絡会議を毎月 開催するほか、関係機関等を交えたケー ス検討会・調整会議を適時開催します。</p> <p>③抜け漏れのない支援の実施 *ご近所福祉スタッフによる見守り活動 の推進とボランティア協力店の普及促 進による買い物の支援を行います。 *（住民参加型在宅福祉サービス「ささえ あいの会」）家事援助や生活援助を登録 会員が有償でお手伝いする取組みを推 進し、要支援者へのサポートを強化しま す。具体的な活動は、調理／洗濯／掃除 ／買い物／軽易な身の回りの世話／外 出介助及び付添い／話し相手など</p> <p>④地域支援活性化事業 *ボランティア団体と共同で「傾聴」の技 法・技能を修得する傾聴ボランティア養 成講座の開催及び施設や地域での訪問 活動の実施の支援をします。</p> <p>⑤住民参加型まちづくり普及啓発事業 *通年での地域福祉活動講座を開催する 他、研修会や講演会を開催します。</p> <p>⑥自主財源確保事業 *自主財源の確保のための取組みを強化 します。（共同募金との共同による赤い 羽根自動販売機の設置）</p> <p>⑦介護職員初任者研修の開催 *研修開催により慢性的に不足してい る介護の人材を育成します。</p>	<p>福祉スタッフ実 施行政区 313行政区 (2%増) ボランティア協 力店 114店舗 (10%増) おねがい会員 120名 (10%増) まかせて会員 64名(10%増) まかせて会員研 修会 4回/年 活動(支援)回 数 2,060件 (10%増) 設置台数 42台(15%増) 受講定員20人</p>
10	ふれあい昼食サ ービス事業	全区	会費・協賛 金 共募配分金	646	ボランティアと協働でひとり暮らし高 齢者への会食による昼食サービスを行う ことで社会参加の促進を図ります。	
11	生活支援介護予 防サービス基盤 整備事業	全区	受託金	5,500	介護保険制度の改正により、住民主体の 地域づくりが求められ、各々の地域が目指 す地域像のための支援を展開します。	

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					①地域支え合い推進員の配置 地域の支えあい、たすけあいを広めるため、ニーズと担い手の掘り起しをし、コーディネートを実施しながらネットワーク化を図る ②協議体の設置 コーディネートが円滑に展開できるようにたすけあい活動を創出し、拡大できるようにする協議体を設置します。	
12	金婚を祝う会開催事業	全区	参加費 共募配分金	2,450	結婚50周年を迎えたご夫婦が参集し、互いに歩んできた道のりを祝福しあい、今後も健康で生きがいのある生活を送り、地域の中で活躍することを願って開催します。	水沢 65組 江刺 45組 前沢 15組 胆沢 15組 衣川 5組
13	敬老会開催事業	水沢 江刺	補助金 共募配分金	12,504 7,629	敬老精神によるお祝いと、要請に応じて地域で開催する敬老会に支援を行います。 *敬老会開催/交流/社会参加促進等	出席率 水沢 37% 江刺 45%
14	地域ニーズ対応事業	水沢 前沢	協賛金	417	地域でのひとり暮らし高齢者のつどいなど地域特性を生かしたニーズに対応する事業を展開します。 *地域での介護者リフレッシュ事業、ふれあい世代間交流の場設置事業など	
15	高齢者いきいき事業	水沢	参加費 共募配分金	360	元気高齢者を対象とし、社会参加の機会の提供と生きがいづくりのため「みずさわ思い出パートナー事業(回想法)」を開催します。	
16	おげんきみまもりシステム	江刺	共募配分金	80	ひとり暮らし高齢者宅の電話を用いて健康状態を発信する「いわて“おげんき”みまもりシステム」を活用して、近隣では見守りが困難な世帯の安否確認を行います。 *江刺区の要援護者を対象に、岩手県社会福祉協議会のICT(情報通信技術)のシステムを用いて毎日の安否確認をします。 *緊急時や必要な生活支援に対応できる地域のささえあい活動につなげていきます	現状維持/17人
17	障がい者事業	江刺 胆沢	共募配分金	10	事業を通じて交流し、相互理解の推進を図ります。 *障がい者の日記念「ふれあい演芸会」事業 障がい者と健常者が演芸等をともに企画し、交流しながら相互理解を深めるとともに、「障がい者の日」の啓発を図ります。	参加者 300人

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					*車いす・視覚障がい者のつどい 参加者が相互理解を深めるとともに、日常生活における交流の活性化を図ります。	参加者 20人
18	子どもの遊び場・愛の鐘、点検・整備事業	前沢	共募配分金	114	青少年の健全育成の推進を図ります。 ①共同募金配分により整備した遊び場の遊具の点検と安全確保を図ります。 ②時報チャイム放送機器の設置	15か所管理 5か所稼働

#### 4 ボランティア活動の推進

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	ボランティアセンターの運営	全区	参加費	3,031	<p>ボランティア情報の提供や活動拠点としてのボランティアルームの開設、ボランティア登録事業などを通じて、ボランティア活動の啓発と活性化を推進し、ボランティア団体の支援を行います。また、平成28年度に開催のいわて国体・いわて大会で活動する情報支援ボランティア養成の支援を行います。</p> <p>①講座研修会の開催 *ボランティア研修（筆談ボランティア、おうしゅう福祉大学等）／福祉教育推進セミナー／暮らし支えるボランティアの集い／ふくし出前講座など</p> <p>②調査研究・情報提供 *奥州・ゆいっこ人材名鑑の発刊／民間活動資金の紹介／ボランティア情報の発行／市民ニーズアンケートの実施</p> <p>③相談・援助／コーディネート *ボランティア登録制度の推進／ボランティア保険等の加入促進／各ボランティア団体の活動支援など</p> <p>④福祉教育の推進 *市内の小・中・高校等をボランティア協力校に指定し助成します。なお、学校の統廃合を受け、活動内容や指定条件等について検討します。</p> <p>地域の特徴的活動等 テクノボランティア活動／車いすフレンズ／書き損じはがき等の回収／ひざかけプレゼント行動／握手の日・ボランティア週間／ヒロノ福祉パーク祭・夢灯りin 江刺／ボランティア協力店／スターキッズ大作戦／ジュニアスターサマーボランティア／それ行けサンタ大作戦・</p>	<p>研修参加者 1回30人</p> <p>人材名鑑登録者 102人（25%増）</p> <p>ボランティア登録者 31人（25%増）</p> <p>ボランティア協力校 モデル指定3校 一般指定校65校</p>

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					ハッピーサンタ大作戦・ハローサンタ大作戦など地域特性を生かしたボランティア活動を推進します。	
2	復興ボランティア派遣支援事業	全区	受託金	2,621	東日本大震災による被災地及び市内みなし仮設入居者へ登録型の奥州市沿岸支援隊(奥援隊)を4～5名のグループで派遣支援を継続するほか、地域団体や地区住民の被災地でのボランティア活動が円滑にできるようコーディネートと支援等を行います。	
3	除雪支援活動	全区	-	-	高齢者・障がい者等を対象とした冬期間の除雪ボランティア(スノーバスターズ)による生活支援ネットワークを推進します。	
4	ボランティアの集い、福祉まつりの開催	全区	共募配分金	507	心のふれあいと安らぎのある福祉地域づくりを目的として、支えあい活動の輪が広がるよう市民みんなの出会いと交流、福祉活動の成果発表の場として開催します。	
5	収集ボランティア運動	前沢	共募配分金	79	実行委員会を組織しペットボトルキャップの収集リサイクル支援の運動を展開します。	ボランティア/ 200人 収集 1.5トン

## 5 福祉サービス利用支援事業

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	権利擁護あんしんセンター	全区	受託金(県) 受託金(市) 利用料	8,908 6,000 2,103	<p>成年後見制度や日常生活自立支援事業の対象となる権利擁護を必要とする方が、地域で安心して暮らし続けることができるように、一体的・総合的な支援を行います。</p> <p>①法人として成年後見の受任 *成年後見支援員35人、権利擁護相談員1人</p> <p>②権利擁護セミナーの実施</p> <p>③成年後見制度の啓発と手続きのお手伝い</p> <p>④市民後見人養成の取組みの検討</p> <p>⑤日常生活自立支援事業 *福祉サービス利用支援/日常的金銭管理サービス/通帳書類等預かりサービス/相談・訪問活動 *生活支援員34人、専門員2人</p> <p>⑥障がいのある人の不利益な取扱いの相談 窓口の開設(各支所でも受け付けします)</p>	

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
2	奥州市生活困窮者自立相談支援事業	全区	受託金	32,613	<p>奥州市民及び金ケ崎町民を対象に生活保護にならない為の第2のセーフティネットとして、生活保護受給者以外の現に経済的に困窮し、最低限度の生活維持ができなくなる恐れのある人を対象とし、その自立と尊厳の保持、困窮者支援を通じた地域づくりを目標とする事業であり、メイプル地下に事務所を開設し、対象者に寄り添う伴走型の相談援助に取り組めます。</p> <p>また、奥州市生活困窮者就労準備支援事業として、生活困窮者が困窮した状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状況に応じて、日常生活自立支援、社会生活自立支援若しくは就労自立支援を提供し、一般就労へ結びつく着実な支援体制を構築することに取り組めます。</p> <p>(無料職業紹介所設置運営事業)</p> <p>奥州市内に居住する生活困窮者自立支援法にかかる自立相談支援事業の利用者に対し就業を斡旋するため、厚生労働省の認可を受け、無料職業紹介事業を行い、職業を斡旋することに取り組めます。</p> <p>(フードバンク運営事業)</p> <p>何らかの理由で生活が困窮した状態になり、当面の食料がない世帯に対し、企業及び市民から募った食品を提供することで、生活の基盤となる食のセーフティネットを構築し、自立へ向けた意欲の向上を図ることを目的とするとともに、困った時はお互いさまの気持ちを地域に根付かせ、お互いに支えあう福祉のまちづくりを目指し事業を実施します。</p>	<p>(奥州市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規相談受付件数 250 件/年</li> <li>プラン作成件数 120 件/年 (金ケ崎町)</li> <li>新規相談受付件数 25 件/年</li> <li>プラン作成件数 12 件/年 (就労準備支援事業)</li> <li>新規務対象者数 10 件/年</li> <li>就労者 2 件</li> </ul> <p>有効求職者見込数 10 人/年</p> <p>食料提供受付件数 100 件/年</p>
3	生活福祉資金貸付事業	全区	受託金	7,256	<p>岩手県社会福祉協議会からの受託であるが、生活困窮者自立相談支援事業との連動を行ない、要支援者を対象に、生活福祉資金の貸付による更生援助を図ります。</p> <p>* 目的資金の貸付受付及び進達/世帯の自立支援/実態把握/償還指導</p>	
4	たすけあい資金事業	全区	会 費 寄附金	3,501	<p>生計維持困難な支援者を対象に、生活困窮者自立相談支援事業及び生活福祉資金貸付事業との連動を図り、たすけあい資金の貸付による更生援助を支援します。</p> <p>* 小口の生活福祉資金貸付と生活支援</p> <p>* 貸付金 5 万円まで/無利子</p>	

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
5	ファミリーサポートセンター事業	全区	受託金	9,240	子育ての支援を受けたい人と、支援を行える人が会員登録をし、有償で相互援助を行います。 *広報による会員の募集 *市民向け講習会の開催	新規提供会員 30人 内訳 水沢・胆沢 10人 江刺 15人 前沢・衣川 10人
6	福祉団体支援事業	全区	-	-	各種団体機関との連携協働、活動支援をします。	
7	福祉バス運行事業	全区	受託金	4,695	地域福祉事業の活性化と福祉団体等活動支援のため福祉バスを運行します。	
8	障がい者等地域生活支援事業 ①自発的活動支援事業 ②手話奉仕員養成研修事業 ③移動支援事業 ④日常生活支援事業 ⑤社会参加支援事業	水沢	受託金 参加費	2,331	①障がい者が集う空間づくりを目的とする生活支援事業(筆談交流会、きこえのサポート教室など)に取り組めます。そのほか、にじの会が実施するゆったりサロンの開催を支援します。 ②聴覚障がい者の日常生活上の基本的なコミュニケーションの支援と交流を図るため、聴覚障がい者等の知識と日常会話に必要な手話表現技術等の習得者を養成します。 ③屋外での移動に困難がある障がい者・児について、外出のための車両移送による移動支援を行い、地域での自立生活と社会参加を促します。 ④生活訓練等を目的とする事業(料理教室など)を行い、地域での自立生活を促します。 ⑤障がい者を対象とするスポーツ事業などを行います。また、障がいを持った人の地域生活をサポートするボランティア養成研修・コミュニケーション事業を行います。 *ニューススポーツ教室/スポーツ交流会 /手芸体験教室 *点訳講習会/音声訳講習会	教室/3回  受講生 20人  教室/10回 参加者 15人  参加者 20人 参加者 15人
9	地域活動支援センター事業(障がい者デイサービス)	水沢	受託金 補助金 利用料	5,700	障がい者のためのデイサービス事業を行います。 *カラオケ、編み物などによる機能維持活動、創作活動 *週5日(月～金) /定員1日10人	利用者 960人/年間
10	胆江地区広域交流センターの管理事業	水沢	受託金	15,642	佐倉河仙人地内のごみ焼却熱利用の入浴施設、温水プール、体育施設等の管理運営を行います。	利用者 49,500人/年間

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					*大人 300 円/子ども 100 円/障がい者 割引有/月曜日休館	
11	外出支援サービス事業	前沢 胆沢 衣川	受託金	5,097	高齢者・障がい者等を対象に、ボランティアによるリフト付き車両の運行を行い、通院・公共施設への外出支援を進めます。	前沢 25 人/580 回 胆沢 15 人/134 回 衣川 10 人/50 回
12	屋内ゲートボール場の設置経営 (すぱーく胆沢)	胆沢	補助金 利用料	1,797	ゲートボールを通じ高齢者の生きがい・仲間・健康づくりに寄与し、子どもから高齢者のふれあいの場、生涯スポーツ振興の活動拠点として屋内ゲートボール場を設置経営します。	
13	前沢健康管理センター の申請業務	前沢			前沢健康管理センターの利用者の利便を図るため使用申請窓口業務を行います。	

## 6 介護保険事業の推進

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	居宅介護支援事業	全区	居宅介護支援介護料 受託金	30,199	介護保険の認定を受けた方のケアプラン作成を行い、介護保険制度を円滑に利用できるようお手伝いを行います。	要介護 149 件、 2,298 千円/月 要支援 50 件、 218 千円/月
2	通所介護事業	全区	居宅介護料 利用料	91,010  (30,436)  (60,574)	介護保険の認定を受けた方に対して、デイサービス事業(通所介護・予防通所介護事業)を行います。  *デイサービスセンターだいしの園 定員1日18人 地域密着型  *胆沢デイサービスセンター 定員1日30人	(だいしの園) 要介護 214 件、 1,847 千円/月 要支援 22 人、 511 千円/月 利用料等 188 千円/月 (胆沢デイ) 要介護 403 件、 3,590 千円/月 要支援 34 人、 1,026 千円/月 利用料等 303 千円/月
3	訪問介護事業 ヘルパーサービス「げんき」	全区	居宅介護料 自立支援費 受託金	119,755  介護 (96,009) 障がい (23,746)	介護保険の認定を受けた方、障がい者、要介護認定で自立となった高齢者へホームヘルパーが訪問し、家事支援や身体介護を行い在宅生活を継続的に支援します。	要介護 97 人、 5,844 千円/月 要支援 94 人、 2,067 千円/月 特定高齢 14 件 30 千円/月 障がい者 66 人

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
						2,110千円/月 移動支援4件、 31千円/月
4	訪問入浴介護 事業	全区	居宅介護料 自立支援費	13,932	介護保険の認定を受けた高齢者、障がいにより家庭での入浴が困難な方々のために訪問入浴車による入浴の援助を行います。	要介護 75件、 957千円/月 障がい者12件 148千円/月
5	小規模多機能型 居宅施設 「あすも」	前沢	居宅介護料 利用料	47,566	利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、「訪問」「通い」と短期間の「宿泊」を組み合わせ、家庭的な環境と地域住民との交流の中で生活上の支援や機能訓練を行います。 *定員24人	要介護 18人、 3,060千円/月 要支援 6人、 456千円/月 利用料等 495千円/月
6	いさわ高齢者 複合施設 「じゅあんの園」	胆沢	居宅介護料 利用料	91,648  (75,809)  (15,407)	認知症対応型グループホームと認知症対応型デイサービスセンターの複合型施設の経営を行います。 *グループホーム/定員18人(9×2棟) ぬくもりのある家庭的な雰囲気の中で、個々の利用者の個性を尊重し、安心して生活を送ることが出来るような環境作りに努めます。また、地域に根ざした施設として、地域住民との交流、外出を通し、社会との繋がりを大切に、いきいきとした生活を送られるよう支援します。 *デイサービスセンター/定員12人 一人ひとりの個性に合わせたサービスの提供を目指し、楽しむ、学ぶ、運動する、出かける等のメニューを組み入れ、認知症の進行を遅らせることができるよう支援します。また、認知症の進行に伴い、家族の不安に対し相談、援助を行い、在宅生活を継続できるよう支援します。居宅介護支援事業所との連携を図り、利用者の確保に力を入れていきます。	(グループホーム) 要介護 18人、 4,665千円/月 利用料等 1,593千円/月  (デイサービス) 要介護 130件、 1,408千円/月 利用料等 69千円/月

## 7 介護予防活動の推進

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	地域包括支援センターランチ 型運営事業	水沢	受託金 会費 寄附金	4,450	高齢者や介護家族等の相談に応じ、介護保険給付該当外の方が安心して地域生活を継続できるように関係機関と連携しながら支援します。また、在宅高齢者宅を訪	訪問相談 150件 介護予防教室 30回 家族介護教室 3回



No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					問し日常生活や体調について調査活動を行います。	認知症カフェ 6回
2	生きがい対応型 デイサービス事業	水沢 胆沢	受託金 利用料	18,463  (12,109) (6,354)	要介護認定で自立となった高齢者に対し介護予防のデイサービスを開設し、社会参加活動と交流活動の促進、身体機能の維持に努めます。 *軽運動/レクリエーション/外出活動/交流活動	水沢 利用者2,400人 胆沢 利用者1,000人
3	食の自立支援事業	水沢 江刺 胆沢 衣川	受託金 利用料	12,076  (6,203) (1,964) (1,207) (2,702)	ひとり暮らし高齢者等に安否確認をしながらボランティアが昼食を届けます。 *水沢 週5日(月～金)1食500円 *江刺 週3日(火～木)1食500円 *胆沢 週1日(金)1食300円 *衣川 週5日(月～金)1食300円	1,680食 1,100食 1,000食 2,880食
4	江刺高齢者生産 活動センター	江刺	指定管理料 受託金	8,428  (5,768) (2,660)	高齢者の経験や技術を生かした就業機会の増大を図り、生きがいを高めるため、高齢者の生活活動を推進し、山村地域の振興を図ります。 *生産活動の場の提供/創作活動の場の提供/販路の拡大	利用者1,600人
5	大岳高齢者生き がいセンター	江刺	指定管理料	9,812	高齢者が日々生き生きと生活することができるよう高齢者相互の交流を促進し、高齢者の心身の維持及び向上を図ります。 *送迎/健康相談/日常動作訓練/趣味・教養・創作活動/入浴サービス/相互交流 *週5日(月～金) デイサービス3日/いきがい講座2日	利用者1,600人
6	高齢者地域活動 推進事業	江刺 前沢 胆沢	受託金 共募配分金	4,703  (2,699) (1,969) (35)	高齢者の生きがいと社会参加を促進すると共に、家に閉じこもりがちなひとり暮らし高齢者等に対し、施設を活用した活動の場を提供し、社会的孤立感の解消及び自立の支援を図ります。 *江刺「いきいき講座・同好会」 *前沢「趣味・創作活動」 *胆沢「べんてん広場」「みんなのたまり場」	(江刺) 講座 30回、400人/年 同好会 550回、7,100 (前沢) 新規講座 8講座、24回/年 同好会 5団体 (胆沢) 毎月開設

## 8 保育所、児童センター等の経営

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	米里保育所の経営	江刺	補助金 運営費	33,595	保護者の仕事の都合などにより、家庭でお子さんの保育ができない方の為に代わって保育をします。保育所保育指針に従つ	

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					て日々安全に配慮しながら、心身共に健やかな成長と基本的な生活習慣の自立を援助します。 *定員 40 人 *乳幼児保育/障がい児保育/一時的保育/子育て支援	
2	児童厚生施設 (児童センター) の経営	水沢 江刺	指定管理料 利用料	133,891	小学校に就学している児童を対象とし、下校後及び長期休業日、土曜日に適切な遊びや生活の場を提供し健全育成活動に努めます。また、小学校や地域と連携し、地域における児童の総合支援を行います。 *水沢区内8小学校区単位・8館 /定員545人 *江刺愛宕小学校区・1館/定員60人	
3	放課後児童健全 育成事業 児童クラブ事業	水沢 江刺 胆沢 衣川	受託金 利用料	71,149	就労等により保護者が日中家庭にいない小学校に就学している児童を対象として、放課後児童クラブという名称で、児童の保育サービスを提供します。 *水沢 8か所/240人 *江刺 1か所/40人 *胆沢 6か所/140人 *衣川 2か所/60人	

## 9 収益事業

No.	事 項	区分	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	前沢区民バス運 行事業	前沢	補助金 利用料	19,474	高齢者などの交通弱者を含めた前沢区内の利用希望者を対象として、ドア・ツー・ドアの交通手段を確保し、外出しやすい環境を整備し、日常生活の利便性を図ります。 *前沢区内のみ 大人1回300円/小学生1回150円/ 乳幼児無料 障がい手帳所持者は半額	利用者 15,639人/年 利用料 4,134千円/年
2	販売機の設置事 業	水沢 江刺	手数料収入	870	自動販売機の売上手数料の利益を福祉活動に役立てます。 *奥州市総合福祉センター/胆江地区広域交流センター/江刺総合コミュニティセンターに設置	